

クロスメディア時代の多様なデータ展開に高度な「機能の融合」で自在に応える次世代ハイブリッドワークフローシステム、誕生。

Adobe PDF Print Engine搭載

参考  
出品

## 富士フイルム New Workflow System (仮称)

従来から主流のオフセット印刷に加え「デジタルプリンティング」が、新たなビジネスチャンスとして業界全体に押し寄せて来た現在。ワークフロー機能も、「オフセット印刷とデジタル印刷の統合管理」や「工程全体の一元化」を実現するハイブリッドな仕様へと大きく進化していかなければなりません。『富士フイルム New Workflow System』は、時代の変化を先取りし、クロスメディア時代の多様なニーズに即応する数々の新機能をいち早く装備した、Adobe PDF Print Engine搭載の革新的なワークフローシステムです。JDF/PDFをベースに、システム内に「ジョブ管理」「面付け」「CMS」など一連の流れを統合し、より高度な自動化を進めることによって、工程の効率化はもちろん、投資コストの削減やクライアントへの訴求力アップなど、従来ワークフローとは次元の違うトータルなシステムメリットをもたらします。



ジョブ管理とワークフロー

### オフセットとデジタル印刷をハイブリッドに融合

前工程に戻ることなく「面付けや出力機の変更」および「最適なカラーマネジメントの実施」が可能。また、一歩進んだハイブリッド設計により、オフセット印刷とデジタル印刷のシームレス化を実現します。

### クロスメディア展開にも柔軟に対応

富士フイルム独自の『Colorium』や『iDatumflow』との連携により、Webなど、他の電子メディアへのデータ運用も思いのまま。FFGSが提供する新世代サーバ『ACTIVO Manager』や、DTPデザイン支援ソフト『DTP Spider』との効果的なリンケージも、現在、進展中です。

### 理想のインテリジェント・オートメーションを追求

仕上がりイメージをリアルに3D表示できる「マルチビューア」を新搭載。また、校正コメントや履歴を記録できる「リモート・アップロードシステム」との連携も可能。製造パラメータの自動化・スキルレス化によって、中断による時間のロスや無駄な作業・ミス削減を徹底的に追求します。

### PDF/JDFネイティブアーキテクチャーを構築

CPSIに代わるレンダリングエンジンとして注目されている最新のAdobe PDF Print Engineを搭載することで、透明効果のレンダリングや製版処理に高い信頼性を提供。また、MISとのJDF連携により、「経営と生産工程の効果的な連動」が可能になります。